

# 質量分析総合討論会の講演要旨集用原稿について

(日本質量分析株式会社<sup>1</sup>・質量分析研究所<sup>2</sup>・質量分析大学<sup>3</sup>)  
すずきいちろう たなかはなこ トーマス エジソン  
鈴木一郎<sup>1,2</sup>・○田中花子<sup>2</sup>・Thomas A Edison<sup>1,2,3</sup>

## Instructions on Manuscript Preparation for the Book of Abstract

(Japanese Mass Spectrometry Co.<sup>1</sup>, Institute of Mass Spectrometry<sup>2</sup>, University of Mass Spectrometry<sup>3</sup>)

I.Suzuki<sup>1,2</sup>, ○H.Tanaka<sup>2</sup>, T.A.Edison<sup>1,2,3</sup>

**Short Abstract:** This document provides instructions on the abstract preparation for the Annual Conference on Mass Spectrometry, Japan. No more than 10 lines.

**Keywords:** Instructions, Conference, Mass Spectrometry, Abstract, Preparation

これは、質量分析総合討論会の講演要旨集用原稿を執筆するためのテンプレートです。あなたが日本質量分析学会ホームページより Microsoft Word ファイル形式の雛型をダウンロードしたのであれば、雛型に上書して要旨集用原稿ファイルを作成することができます。上書きで作成しない場合も、ここに記載されている書式に倣って原稿を作成することを強く推奨します。ワードプロセッサの余白設定は、左右 30 mm、上 30 mm、下 35 mm としてください。

A4 版用紙 2 ページ以内で作成してください(実際に要旨集として印刷される際は、B 5 版 2 ページに縮小されます)。2 ページを超えた要旨原稿を提出されても 2 ページまでしか印刷されません。要旨は左右見開きで編集されますので、1 ページの場合、右ページは白紙となります。要旨集は白黒ですので、カラー図表や文字は使用しないでください。

講演要旨集の発行日は、総合討論会の会期より前となる場合があります。発行日については、通常、総合討論会の Web サイトに記載されています。そのほか、この文書に記載の無い事項については、まず総合討論会の Web サイトをご覧ください。

和文は MS 明朝、英文は Times のフォントを使用することを推奨します。第 1 段落目には、和文タイトルを 16pt で作成してください。第 2 段落には、()内に所属名を、12pt で記入してください。右上付きで、所属機関の番号を記入してください。複数ある場合には、「・」で区切ってください。第 3 段落には、12pt で発表者名(ふりがな付き)を記入し、右肩に所属番号を記入してください。発表者の前に○を記入し、複数名の場合には「・」で区切ってください。

次の段落は、必ず英文タイトルを記入し、その次の段落に、英文で所属、氏名を記入してください。名前、所属が複数ある場合には、コンマ「,」で区切って、和文と同様に番号を振ってください。次に、「**Short Abstract:**」と記入し、

英文で概要（10行以内）を書いてください。段落を変えて「**Keywords:**」と記入し、英文でキーワードを書いてください。

キーワードの下は一行空けて、本文を12ptで入力して下さい。本文は、和文または英文で入力してください。

ファイルは **MS-Word**、もしくは、**PDF 形式**にして提出してください。あなたが MS-Word で原稿を作成しているなら、PDF ファイルに変更しないで **MS-Word 文書ファイルのまま**で原稿を提出することを強く推奨します。ワープロソフトを用いて原稿を作成した後に PDF ファイルを作成する際には、全てのフォントが正しく埋め込まれているか、必ず御確認下さい（Adobe Acrobat ではジョブオプション「Press」を選択して PDF ファイルを作成してください）。ファイルサイズは **2M（メガ）バイトを超えない**ようにしてください。どうしてもファイルの大きさが大きくなってしまった場合には、要旨集に貼り付ける図の大きさを、画像ソフトで小さくし、再度貼り付けると効果的な場合もあります。要旨をオンライン提出した後、演題登録完了を通知するEメールに記載されている方法に従って、体裁などが提出した原稿と同じであることを必ず確認してください。

図表の形式は自由ですが、国外からの参加者への配慮のため、**タイトルは必ず英文**にしてください。図表には番号をつけてください。

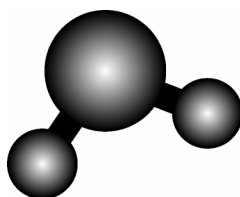


Fig.1. Schematic diagram of H<sub>2</sub>O molecule

参考文献<sup>1)</sup>は右肩の上付き文字で指定してください。

#### 参考文献

- 1) 「参考文献」と12ptで記入してください。
- 2) J.S.Brodbelt *et al.*, Mass Spectrom. Rev., **16**, 91-110 (1989).